

年 組 名前：

# 富士川に本格スケボ場

## 町方針 選手育成、大会開催へ



富士川町は、同町飯沢の富士川河川敷にスケートボード場を整備する方針を決めた。県内最大規模となる見込みで、初心者から上級者まで幅広い層の利用を想定している。来年度中に本格的な整備を始める予定で、競技関係者からは歓迎の声が上がっている。

町都市整備課などによる。方針。場内をコンクリート舗装した上で「セクション」と呼ばれる構造物を設置する。敷地面積は約2050平方メートルで、完成時期は未定で、詳細な運用方法は今後検討する。将来的にはプロ資格を取得できる大会の開催も目指しているという。

整備は、町の「富士川リバーサイドパーク構想」の一環で、富士川沿いを周遊の拠点にした地域のにぎわい創出や、スケートボード選手の育成につながる狙いがある。町は昨年8月、地域の代表者らでつくる「町アーバンスポーツ施設整備検討委員会」（深沢鉄男委員長）を設置。検討委員は複数種目のスポーツ施設の整備を検討し、利用見込みなどの観点からスケートボード場が望ましいと意見をまとめた。

深沢委員長らが28日に町役場を訪れ、望月利樹町長に整備予定地

「深沢鉄男委員長」を設置。検討委員は複数種目のスポーツ施設の整備を検討し、利用見込みなどの観点からスケートボード場が望ましいと意見をまとめた。

深沢委員長らが28日に町役場を訪れ、望月利樹町長に整備予定地

＝富士川町飯沢

〔深沢澤〕

備に関する提言書を手渡した。深沢委員長は「富士川町がアーバンスポーツの町としてさらに発展することを期待したい」とあいさつ。望月町長は「多くの人々の健康増進や、にぎわいの創出につながるよう、整備に向けて取り組みたい」と話した。

町によると、施設は隣接する長野や静岡を含めても最大規模になるとみられ、検討委員メンバーで県スケートボード協会の小田切宝重理事長は「地元の選手たちが県内で本格的な練習ができるようになる」と歓迎した。

(2025年1月29日付 山梨日日新聞 16面)

### 問1

富士川町が

スケートボード場を

整備する場所を

教えてください。

富士川町の

にある

公園の

側。

### 問2

富士川町は今後、このスケートボード場で、

どのような大会ができることを目指していますか。

.....

### 問3

町長は、どのような目的で、河川敷の整備に向けて取り組みたいと話していますか。

.....